

採択企画「クラブ PRPV プロジェクト」

(代表者 余傳 泰志)

企画概要

本プロジェクトは、大学公認団体を対象とし、各団体の宣伝プロモーションビデオを作成し新入生に DVD を配布することや学内のみアクセスできるような環境を整えることにより、公認団体へ入部するモチベーションを上げ、公認団体の活性化につなげることを目的とし活動を行った。

結果報告

大学公認団体全 90 団体(委員会・独立団・その他：13 団体、体育会：48 団体、文化団体連盟：29 団体)中、45 団体(委員会・独立団・その他：9 団体、体育会：7 団体、文化団体連盟：29 団体)の撮影・編集をメンバー4 名で行い、DVD に収録した。

DVD の作成については、当初予定していた情報処理教室を使用し作成することを考えていたが、行えない状況になったため、海外の業者を利用し DVD のプレスを行い、合計 3400 枚を作製した。

DVD の配布については、学生生活オリエンテーションにおいて、新入生に配布を行った。また、情報センター及び広報室に協力して頂き、学内のみからアクセスできる環境を整えネット上からの閲覧も可能にした。

感想・まとめ

本プロジェクトは、大学公認団体全体を対象として、立ち上げたものであったが、参加した団体は、全体 50%(委員会・独立団・その他：70%、体育会：15%、文化団体連盟：100%)と、全体の半分しか参加しなかったという結果に終わってしまった。文化団体連盟クラブの参加率が 100%であったことは、本プロジェクトが文化団体連盟所属団体の活動内容を透明化すること、団体間の差異を明確にすることに役立てると考えている。(副代表 守屋)

個人的な感想としては、まず撮影に入る前の、各クラブとの交渉に苦労しました。いかにこのプロジェクトが、クラブにとってメリットのあるものかを説明するための能力、所謂宣伝力が試されるからです。

また、このプロジェクトは前例がないため、撮影から編集の流れを一から組み立てなくてはならず、常に模索しながら企画をすすめました。

このような苦労があり、各クラブの PRPV を作成しましたが、私はこの企画を通して映像の可能性を信じています。結果は今年度のクラブ入部者数によってわかると思いますが、PV という映像媒体の宣伝により、従来の紙媒体の宣伝とはまた違った効果を出すだろうと信じています。(代表 余傳)

以 上